

令和2（2020）年度 柏崎技術開発振興協会 事業報告

1. 会議

名称	開催期日	内容
評議員・理事合同会議	6月24日	令和元年度事業報告・決算報告について 役員改選について 令和2年度事業計画案・予算案について 「見本市出展支援事業」の要綱改正について
理事会	3月25日	令和2年度事業執行状況・決算見込みについて 令和3年度事業計画案・予算案について 「ものづくりチャレンジ支援事業」の要綱改正について

2. 一般事業

名称	開催期日	内容
第30回工業人の集い	2月26日	柏崎商工会議所との共催により、下記記念講演を実施 演題：「医療機器部品製造への展開事例～医療機器産業の 今までとこれから～」 講師：JMR(株) 代表取締役 笹崎淳 氏 参加者：43名 オンライン参加者：11名
柏崎市IOT推進ラボ	12月18日 3月26日	1) AI入門地域公開セミナー／柏崎市IOT推進ラボ活動交流会 AIに関する現場導入のコツについて、長尾氏による特別講演を行い、柏崎市IOT推進ラボの制度説明を実施 演題：「今だから聞けるAIのことと現場導入のコツ」 講師：横浜国立大学 大学院環境情報研究院 教授 (株)マシンインテリジェンス 取締役CTO 長尾智晴 氏 参加者：11名 オンライン参加者：14名 2) 柏崎市IOT推進ラボ2020年度活動報告会 IOT導入による稼働の見える化で24時間稼働を可能にした土屋氏による特別講演を行い、柏崎市IOT推進ラボの2020年ステップアップ事業の報告を実施 演題：「365日24時間稼働の生産体制を足場に高付加価値なものづくりにチャレンジ」 講師：(株)土屋合成 代表取締役 土屋直人 氏 参加者：22名 オンライン参加者：20名

3. 相談員事業

名称	開催期日	内容
相談員事業	通年	<p>常勤1名、非常勤2名のコーディネーター・アドバイザーにより、それぞれの専門知識・技術による相談、指導、巡回を実施。その他経営全般に関わる指導についても外部専門家と連携して実施</p> <p><人材育成担当></p> <p>◆人材育成コーディネーター 山崎俊哉 氏（常勤）</p> <p>◆人材育成アドバイザー 藤田昇 氏（非常勤）</p> <p><新技術・新製品開発、生産性改善指導、企業巡回担当></p> <p>◆技術アドバイザー 堀裕爾 氏（非常勤）</p> <p>※訪問企業7社／補助事業の事前協議・経過確認3回</p> <p>◆知財関係、販路開拓、人材育成、生産改善、補助金申請支援について専門家を派遣</p>

4. 受注開拓支援事業

名称	開催期日	内容
見本市等出展支援事業	通年	<p>7件の申請を受理し、2,558,000円を交付</p> <p>※詳細は、【別紙1】参照</p>
産地PR事業	実施なし	<p>「ものづくりのまち柏崎」を広く周知するため、機械要素技術展に共同出展するものであるが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、令和2年度は共同出展を実施せず</p>
ガイドブック製作事業	実施なし	<p>隔年で更新している柏崎のものづくり企業をPRするためのガイドブック製作事業。協会のホームページにも同様の内容を掲載。令和2年度は更新年ではないため、実施なし。</p> <p><参考資料></p> <p>協会ホームページのガイドブックページアクセスログ</p> <p>集計期間：令和2年1月1日～12月31日</p> <p>訪問者数：14,337名</p> <p>平均閲覧時間：1分08秒</p> <p>閲覧デバイス比：PC（58.44%） ：スマホ（38.20%） ：タブレット（3.36%）</p>

5. 産学連携推進事業

名称	開催期日	内容
ものづくり開発塾	2月18日～3月9日	<p>企業の産学共同研究・開発マインドの醸成を図ることを目的とした下記講座を実施</p> <p>演題：「3D（3次元）CADを学ぶ！ 入門編」</p> <p>講師：新潟工科大学 工学部准教授 小林義和 氏</p> <p>参加者：4名</p> <p>【第1・2回】2月18日 <新潟工大にて対面講義></p> <p>【第3・4回】3月2日 <ZOOMによる非対面講義></p> <p>【第5・6回】3月9日 <ZOOMによる非対面講義></p>

新潟工科大学地域産学交流センターとの定例会	通年	新潟工科大学地域産学交流センターと毎月担当者による定例会を行い、情報交換・事業の企画等を実施
-----------------------	----	--

6. 若手人材育成事業

名称	開催期日	内容
若手経営者育成事業	実施なし	柏崎青年工業クラブが実施する視察研修への支援であるが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から視察を実施せず支援実績なし
工業高校インターンシップ事業	実施なし	高校生インターンシップ等推進協議会との協力による柏崎工業高校の企業実習支援であるが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から視察を実施せず
中学生職場体験	実施なし	令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施せず

7. ものづくりチャレンジ支援事業

名称	開催期日	内容
ものづくりチャレンジ支援事業	通年	<p>企業の新技術・新製品開発、生産性改善、IoT技術導入に対する取組に対し、助成金を交付するものであり、今年度は下記のとおり実施</p> <p><一般枠> 事業所名：アイビーリサーチ(株) テーマ：「除菌機能付き展示ブース用3D動画電飾システム」 助成金交付額：793,000円 上記取組について実績報告書を受理し、助成金を交付</p> <p><産学共同研究枠> 事業所名：阿部酒造(株) テーマ：「越後バナナ×清酒製造技術でバナナリキュール製造事業」 助成金交付額：3,000,000円 上記取組について実績報告書を受理し、助成金を交付</p>

8. ものづくりマイスター・カレッジの実施

名称	開催期日	内容
ものづくりマイスター・カレッジ	通年	<p>技能者育成支援事業「マイスター・カレッジ」を展開。長期研修、事業所オーダー研修を通して若手技能者の育成と基盤技術の継承を図った。</p> <p>《開講式》 9月2日柏崎商工会議所において、開講式を開催。 15期生の決意表明を行い、同日第一回の講義を実施。 参加者：32名</p> <p>《長期研修》 若手技能者のスキルアップ、熟練技能者からの技能伝承を</p>

		<p>促進するため、毎週水曜日、ものづくり活性化センターを会場に一年間かけて夜間講座を実施。コーディネーターの山崎氏を中心に、新潟工科大学や柏崎工業高校、市内企業の熟練技術者を講師として実施。また、運営にあたっては運営委員会にて内容を協議</p> <p><第14期> 実施期間：令和元年9月～令和2年8月 受講生：26名 受講コース：・機械工学コース（知識習得） ・検定受検コース（NC旋盤専攻、マシニングセンタ専攻、機械検査専攻、ホブ盤） ・図面の見方コース</p> <p><第15期> 実施期間：令和2年9月～令和3年8月 受講生：22名 受講コース：・機械工学コース（知識習得） ・検定受検コース（NC旋盤専攻、マシニングセンタ専攻、機械検査専攻、ホブ盤） ・図面の見方コース</p> <p><令和2年度技能検定受検結果（2級以上）> ・機械検査2級（受検者：2名）合格者1名 ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2年度「前期」の技能検定試験は中止。</p> <p><<短期研修>> オーダーメイドによるカリキュラムの研修も精力的に実施 ・31日間 延べ14社56名が受講 ※詳細は、【別紙2】参照</p> <p><<新入社員研修>> 製造関係事業所の新入社員を対象とした研修を4月6日から10日までの5日間で予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。希望企業にオーダー研修にて対応</p>
--	--	--

9. 関係団体との連携促進

名称	開催期日	内容
新潟県工業技術総合研究所、（公財）にいがた産業創造機構、広域ビジネス応援ネットワークとの連携	通年	技術相談や補助金相談について、案件に応じて中越技術支援センターや（公財）にいがた産業創造機構（NICO）を紹介。両所の施策情報を積極的に配信